

第4号様式(第10条関係)

会議録(要旨)

会議名	令和元年度第4回武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和2年1月21日(火) 午後2時30分～午後4時30分
開催場所	委員会室
出席者及び欠席者	出席者：佐藤委員 諸江委員 鈴木委員 安部委員 牧委員 小野委員 山口委員 後藤委員 吉澤委員 欠席者：福井委員 事務局：ごみ対策課長、ごみ対策課係長、ごみ対策課主事
議題	1 基本方針(素案)について 2 実施計画(骨子案)について 3 その他
結論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について 家庭ごみの有料化及び戸別収集に向けた基本方針(素案)について、各委員からの意見を踏まえ修正し、会長と調整後、素案として決定し、中間報告とすることとした。 議題2について 事務局より示した実施計画(骨子案)を基に、次回以降、内容についての審議をすることとした。
審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) ●=委員 ○=事務局等	1 報告 (1) 第3回廃棄物減量等推進審議会会議録(要旨)について (2) 市民アンケートについて 2 議題 議題1 基本方針(素案)について ○ 資料2から4を基に前回の審議会における質問事項に対し説明。その後、資料5を基に、基本方針(素案)について説明。 [主な意見等] ● 資料2について、東京たま広域資源循環組合「減容(量)化基本計画」における搬入配分量を焼却残さは超過している。対して、不燃処理物は下回っているが、理由はあるのか。 ○ 可燃、不燃ごみの排出量が大きく違うため、一概には言えないが、中間処理施設での小型家電のピックアップ回収等が要因だと考えられる。 ● 資料3について、比較対象となっている3市は何を基準に抽出したのか。平成16年度に実施した自治体が5団体あるため、この5団体と比較をした方が良いのではないか。 ○ 比較した3市については、特に意図は無く、比較対象が多くなると、資料が見にくくなってしまうため、本市と3市の比較とした。 ● 収集業者の委員の方に廃棄物の処理等の現状を伺いたい。 ● 現在、中国の輸入規制等の影響で主にプラスチックごみ、古紙の処分先が不足している。今後、改善の見通しも立っていない状況である。 ● 有料化実施後に料金等の見直しをしている団体はあるのか。 ○ 手数料の見直しは各市行っているが、見直しの間隔等については自治体ごとに異なる。 ● 有料化に対する意見は、金額に関することや分別が複雑になってしまうのではないかなど様々な意見がある。そのような意見を考慮して進めていく必要がある。また、有料化の目的はごみの減量であり、ごみの減量は喫緊の課題であるということを明確にし

	<p>なければ、市民の理解を得ることはできない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な意見があることは市民アンケートでも把握している。それらの意見を確認しながら有料化を進めていきたい。また、基本方針において、ごみの減量を目的の一つとして記載をしている。 ● 基本方針等の内容についてわかりやすく市民に示すものを作成した方が良いのではないか。 ○ 每年度発行をしている情報誌等により、有料化及び戸別収集についての周知を検討している。その中では基本方針についてもわかりやすく示したいと考えている。 ● 有料化後の減量効果が大きい市など、市民の協力を得られないと感じることができると共通点として、広報が分かりやすいと感じた。本市においても、導入に当たり、わかりやすい広報を中心とする必要がある。 ● 関心が低い市民へ周知し、協力を得る方法を考えることも重要ではないか。 ○ 市民への周知は有料化及び戸別収集を進める上で重要な事項の一つであると考えている。実施計画策定の際にも周知方法等について議論していきたい。 ● 市民から排出される収集ごみの組成分析は行っているのか。その結果を分析することで、市民が減量努力できるもの、生産者の働きかけが必要なものなどを検討する資料となるのではないか。 ○ 実施計画策定に当たっての基礎資料となるよう、現在組成分析を行っているところである。 ● 戸別収集に当たり、集合住宅への対応についても検討する旨を基本方針中に示すべきではないか。そうすることでより多くの方の理解を得られるのではないか。 ○ 戸別収集実施に当たり、集合住宅への対応について検討する旨を記載する。 ○ 基本方針（素案）について、戸別収集実施に当たり、集合住宅への対応について検討する旨を記載し、会長と調整後、中間報告としてよろしいか。 ● 異議なし。
	<p>議題2 実施計画（骨子案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料8を基に、実施計画（骨子案）について説明。次回以降、これを基に、内容を記載した案を事務局より示す。
	<p>議題3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度の審議会について第1回は4月下旬から5月頃を予定している。後日、事務局より各委員へ、日程調整のため連絡することとした。

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者： <u>1</u> 人
	<input type="checkbox"/> 一部公開	
	<input type="checkbox"/> 非公開	
	※一部公開又は非公開とした理由	
	{	

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示(根拠法令等： <input type="checkbox"/> 非開示(根拠法令等：
------------------	---

庶務担当課	協働推進部	ごみ対策課(内線：293)
-------	-------	---------------

(日本工業規格A列4番)